



# 能登半島地震 地域公共交通情報提供ページ

(のと公共交通情報研究会)

塩土 圭介 (日本海コンサルタント@金沢)  
(出生・本籍地=石川県輪島市)



※輪島の親族は幸い全員(+ネコ10匹)無事でしたが一部は自主避難中

## R6.1.1 自宅@金沢で年賀状の準備をしていたときに、それは起こった



液状化、隆起(内灘町西荒屋)



大規模火災(輪島市朝市通り周辺)



津波被害(珠洲市飯田町)



家屋倒壊+液状化+津波(珠洲市宝立町)



道路網の寸断(のと里山海道)



漁港の陸化(輪島市門前・深見)

# 報道で目にした映像を遙かに超える現状に、ただただ絶句

珠洲市宝立町鵜飼 液状化+家屋倒壊+津波のトリプル被害

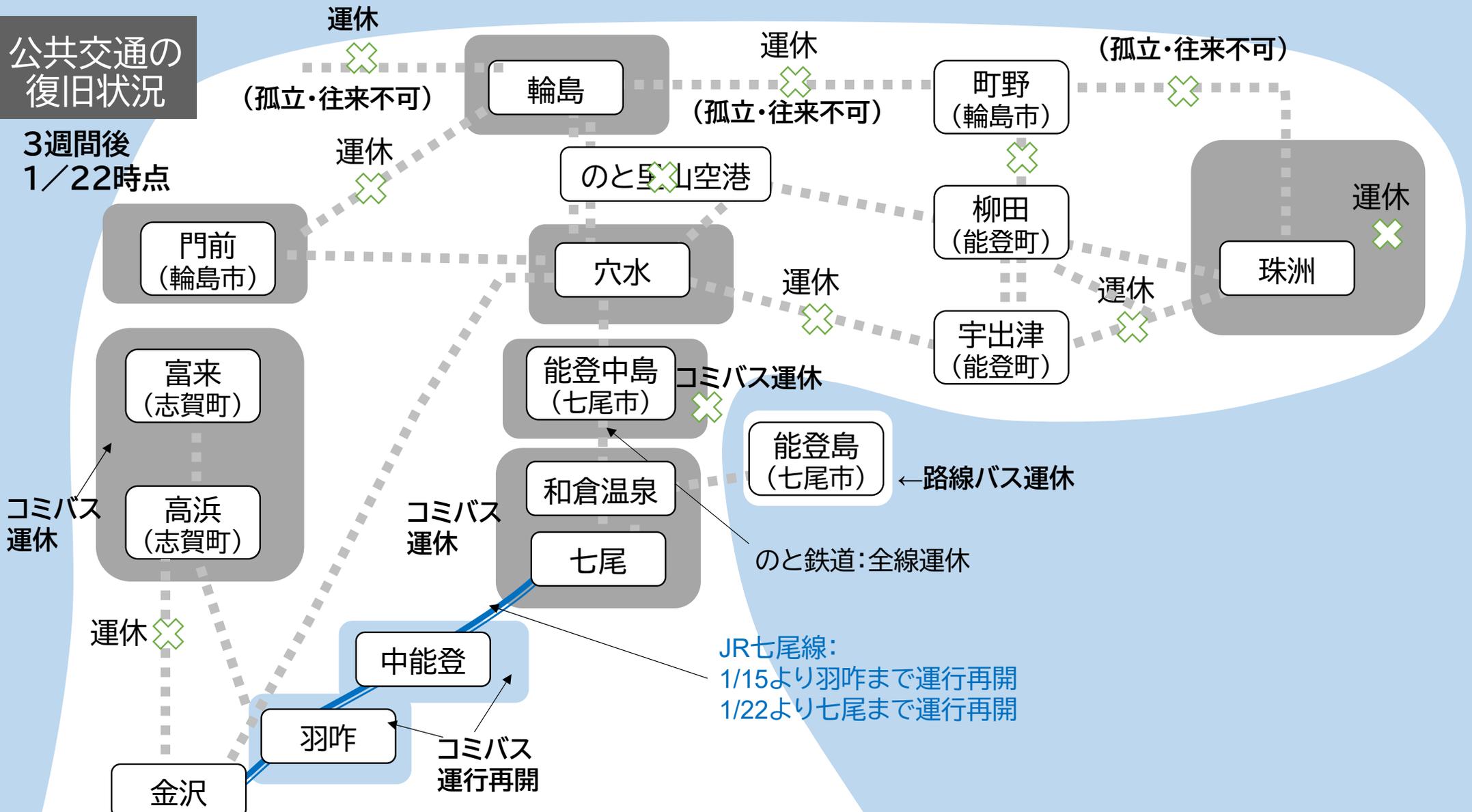


浮き上がったマンホール(1.5m程度)



# 公共交通の復旧状況

3週間後  
1/22時点





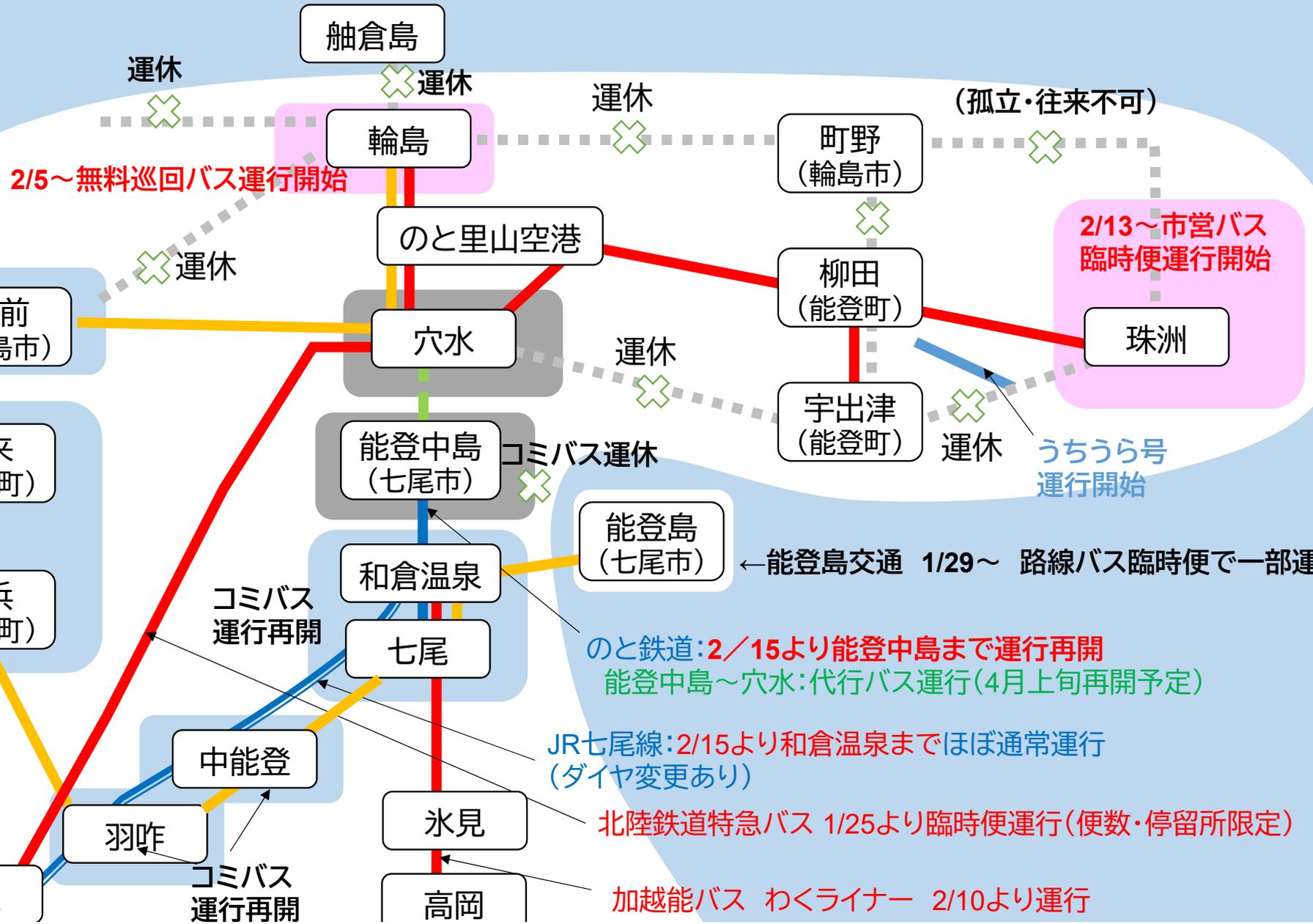
# 公共交通の復旧状況

2/15時点

おでかけバス  
運行再開

しかバス  
運行再開

運休



2/5～無料巡回バス運行開始

2/13～市営バス  
臨時便運行開始

うちうら号  
運行開始

能登島交通 1/29～ 路線バス臨時便で一部運行

のと鉄道:2/15より能登中島まで運行再開  
能登中島～穴水:代行バス運行(4月上旬再開予定)

JR七尾線:2/15より和倉温泉までほぼ通常運行  
(ダイヤ変更あり)

北陸鉄道特急バス 1/25より臨時便運行(便数・停留所限定)

加越能バス わくライナー 2/10より運行





# 公共交通復旧の動き 日々刻々と復旧が進み、人流も復活



能登方面特急バス 一部運行再開



七尾駅構内

JR七尾線運行再開



輪島市内無料巡回バス 運行開始

公共交通情報提供サイトを立ち上げました

<https://noto.k-cat.jp>



能登半島地震  
地域公共交通情報提供ページ  
(のと公共交通情報研究会)

公共交通情報

このページについて

お問い合わせ

2/15 の

## 公共交通情報(2024年2月23日更新)

このページでは、能登半島の復旧・復興に合わせて日々刻々と変化する能登地域の鉄道・バスの運行情報を一覧にしたまとめWebサイトです。鉄道・バスの運行情報を提供することで、復興への一助になればと思い開設しました。

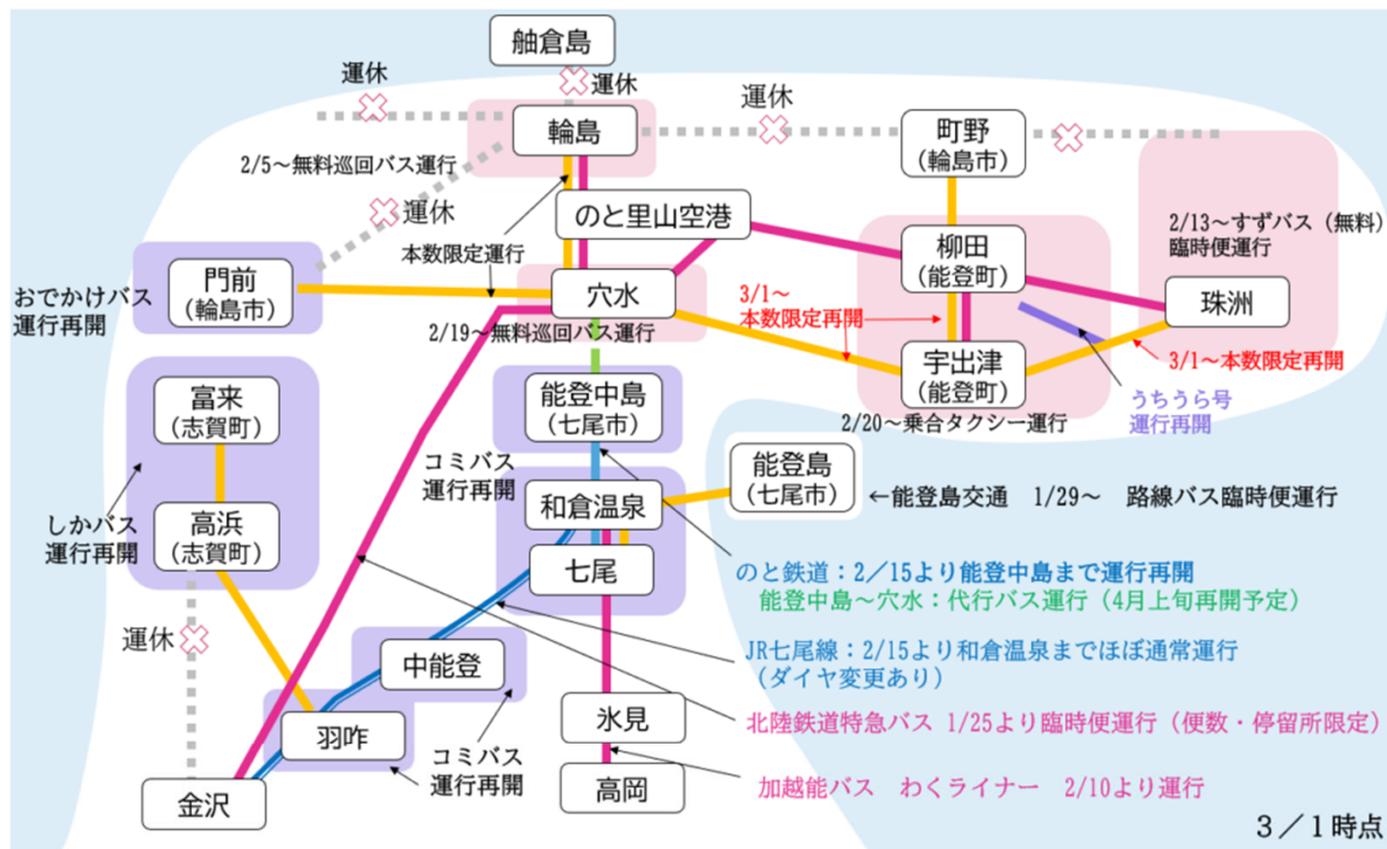
 <p>JR 西日本</p>	 <p>のと鉄道</p>	 <p>特急バス</p>	 <p>飛行機 (のと里山空港)</p>
 <p>路線バス</p>	 <p>コミュニティ バス</p>	 <p>TAXI タクシー</p>	 <p>ボランティア 輸送</p>

## 公共交通マップ





### 公共交通マップ



### 更新情報

- 2024/03/01 北鉄能登バス [七尾・羽咋地域の3/3 \(日\) 以降の運行計画を掲載【一部路線を除き全便運行再開】](#)、中能登町コミュニティバス情報更新



## 特急バス（金沢～穴水・輪島・能登町・珠洲）【臨時便運行】

[能登地域の最新の運行情報はこちら（北陸鉄道運行情報）](#)

3月1日（金）より道路の走行環境改善に伴い能登方面特急バス金沢駅ゆきの全便において【穴水此の木】バス停は④ドコモショップ向かい（此木交差点からのと里山空港の道路沿い）に変更

### 輪島特急：金沢駅～穴水～（のと里山空港）～輪島市役所前

- 1月25日(木)から臨時ダイヤにて一部運行再開 運行時刻の詳細は[こちら](#)
- 被災者および親族の方を優先、**運賃は3/15まで無料、3/16から通常運賃。詳細はこちら**

### 珠洲特急：金沢駅～穴水～のと里山空港～珠洲市役所前

- 1月25日(木)から臨時ダイヤにて一部運行再開 運行時刻の詳細は[こちら](#)
- 柳田天坂は停車しません（能登町役場行きをご利用ください。）
- 被災者および親族の方を優先、**運賃は3/15まで無料、3/16から通常運賃。詳細はこちら**

### 珠洲宇出津特急：金沢駅～穴水～のと里山空港～柳田～能登町役場

- 1月25日(木)から臨時ダイヤにて一部運行再開 運行時刻の詳細は[こちら](#)
- 能登町役場～珠洲間は運行休止（珠洲市役所行きをご利用ください。）
- 被災者および親族の方を優先、**運賃は3/15まで無料、3/16から通常運賃。詳細はこちら**

### 高浜急行：金沢駅～高浜

- 全便運休中



話の発端は

- 発災当初、道路網、鉄道網ともに寸断
- 道路網の復旧に合わせ公共交通網の復旧が進む  
→各事業者の発信する復旧情報を一覧にして発信したい！  
ついでに、公共交通利用へ誘導し道路渋滞を緩和させたい！（MM）
- 平成30年の西日本豪雨時の災害時公共交通情報提供の知見を生かし
- 地元(塩土・片岸)と、それを支援する経験者(神田先生@呉高専、諸星さん@Modipなど)とでタッグを組んで実現
- 産学連携の研究会組織とし、代表は高山純一先生(公立小松大)



主なポイント(情報の入手先)

- 公式HPでオープンになっている情報をかき集めたまとめサイト
  - 詳細な情報は公式へのリンクへ誘導することにより、**情報の一覧性と信頼性を担保。**
- 事務局が**毎日各交通機関の更新状況を確認**し、更新を反映。  
(各機関にイチイチ問合せせず、勝手にHPを見に行くスタイル)
- 能登の鉄道、路線バス、コミバス、乗合タクシー、離島航路を網羅。
  - 離島航路があるのなんて知らないでしょ

# 0 能登半島地震 公共交通情報提供サイト

<https://noto.k-cat.jp>

舳倉島を知ってる人、挙手w



舳倉島

4.2 ★★★★★ (28)

概要 クチコミ 基本情報

ルート・乗換 保存 付近を検索 モバイルデバイスに送信 共有

ビーチ周辺での渡り鳥の観察、険しい崖、神社で知られる、人里離れた島。

〒928-0072 石川県輪島市海士町舳倉島

スマートフォンに送信

マップのアクティビティ

ラベルを追加

写真

輪島

珠洲

能登町

七ツ島(無人島。ここには塩土は行ったことがある)

舳倉島(有人島。塩土は行ったことはない)



主なポイント(見た目の工夫など)

- 冒頭に各交通機関のボタンを配置し、目的の交通機関を簡単に探せるよう配慮。
- 復旧状況を簡易に視覚化できるマップを配置。
- 複数の交通手段の乗り継ぎ時刻表などの提供も順次充実予定
- SEO対策も実施
- 転載・引用・リンク 大歓迎！ (出典は明記してね)



サイト構築のウラ話

- 「金沢の都市と交通を考える会」(k-cat)で使用しているレンタルサーバとドメインを間借り
- SSL化の手続き(k-cat会計責任者の支払承認)
- サーバ更新者の編集権限 (ID, PW)
- ...

全部  
塩土が  
やってるw

⇒ 全部自分の権限でやってしまって  
関係する人には事後承認w

(自分の手のひらでコントロールできるサーバがあったことは幸運だったが、それ以外にも、色々な方の手助けで立ち上げることが出来た。いざというときに頼れる人的ネットワークは大事であることを痛感)

# 交通情報「民」が発信

地震後、能登半島では渋滞が続いたが、行政も手をこまぬいていただけではない。国土交通省北陸地方整備局は1月12日、「災害時交通マネジメント会議」を開き、奥や市町、自衛隊、県バス協会や県トラック協会などの担当者が交通問題の克服へ情報交換した。

能登方面に行き来する車がこの道に集中。整備局が1月6日から観測した積算、穴水行きは午前6時10時、金沢行きは午後3時6時の交通量が多いと分かた。情報共有のあり方について、交通計画を専門とする堀土圭介さん（日本海コンサルタント）は「過去の災害より一歩前進した」と評価した上で課題も指摘する。「これらの情報は専門家には届

いているが、一般市民には伝わっていないかもしれない」。そんな中、堀土さんから産学連携グループは今月下旬、ウェブサイトを開設した。「能登半島地震地域公共交通情報提供ページ」と銘打ち、能登に因縁する鉄道、バス、タクシー、航空便の運行情報を網羅している。交通の専門家から情報を毎日チェックして更新する。地震で車を失った被災者に向

く、「足」となる公共交通の情報をお届けするのが目的だ。「さまざまな目的」の車両別の狙いもある。今回、能登半島の道路では、緊急車両や地元住民の生活車両、復旧支援車両のほか、「さまざまな目的で被災地に行く人々」を乗せた車両が通行した。被害を免れた道路が限られる中、1台で5人しか乗れない乗用

能登に行く人を  
バス・鉄道に誘導

## 0 能登半島地震 公共交通情報提供サイト

マスメディアで紹介

- 北國新聞 2/27, 3/1(一面)にて紹介



能登の公共交通の運行状況をまとめたウェブサイト

能登の公共交通の運行状況を網羅したウェブサイトを26日までに、石川県内の産学連携グループが開設した。日々変わるバスや鉄道の運行に関する情報を分かりやすくまとめ、一目で分かる地図を掲載している。自家用車を失った被災者の移動を支援することにも、さまざまな活動で能登へ入る人たちに公共交通の利用を促して、渋滞を改善する狙いだ。

## 能登の公共交通 一目で

産学で運行状況まとめサイト

掲載情報は全て、各事業者の公式発表に基づき、当面は毎日更新し、時々刻々移り変わる交通状況を反映する。運行している路線は一枚のマップで図示している。能登の公共交通についてはこれまで、それぞれの事業者や自治体のサイトで公開されていたが、一元的に情報発信するサイトはなかった。

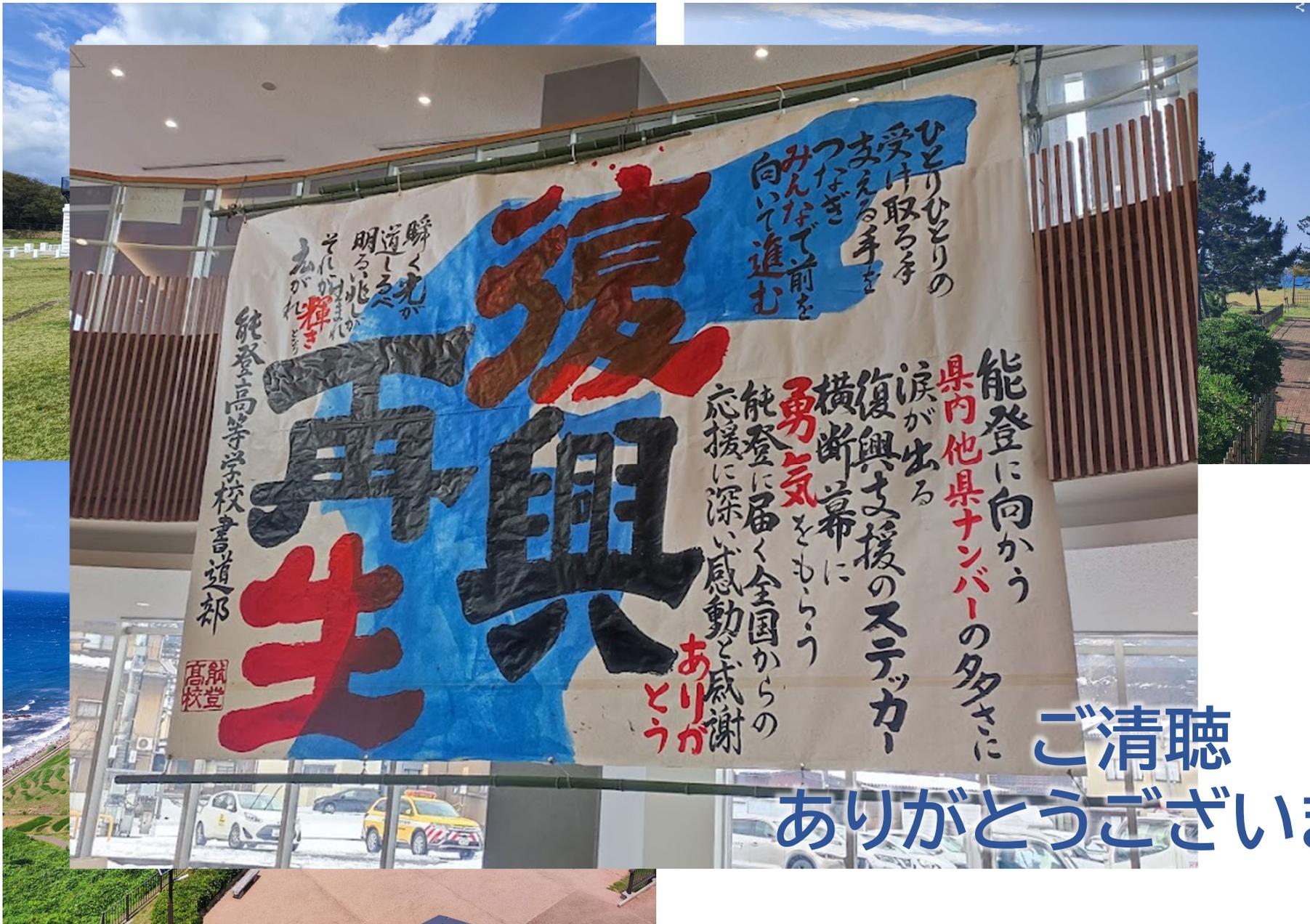
### 移動を支援 渋滞改善へ

開設に当たっては、2018年の西日本豪雨の際に奥高専などが中心となって作ったサイトを参照した。能登半島地震後に石川を訪れた奥高専の神田佑亮教授と高山教授が情報交換し、ページの運営方法や仕様を詰めた。

自動車専用道「のと里山海道」の復旧工事が続く能登では今も、時間帯や場所によって渋滞が生じている。一方、鉄道や代替バスを利用すれば、金沢ー穴水は2時間半で移動できる。

研究会の事務局を務める堀土圭介さん（日本海コンサルタント）は「公共交通への誘導で渋滞を改善し、のと復興の一助となればいい」と話した。「能登半島地震 地域公共交通情報提供ページ」のURLは<https://www.noto-ak-cat.jp/>

(富大・中川大先生が新聞記者につないでくれた)



ひとりひとりの  
受け取る手  
支える手を  
つなぎ  
みんなて前を  
向いて進む

驛く光が  
道しるべ  
明る兆し  
その輝き  
おがれ

能登高等学校書道部

能登  
高校

能登に向かう  
県内他県ナンバーの多さに  
涙が出る  
復興支援のステッカー  
横断幕に  
勇気をもらおう  
能登に届く全国からの  
応援に深い感動と感謝  
ありがとう

ご清聴

ありがとうございました